

エミュレーションプローブ M30850T-EPB ご使用上のお願い

M32C/80シリーズ M32C/80, M32C/84, M32C/85, およびM32C/86グループ PC7501用 エミュレーションプローブM30850T-EPBの使用上の注意事項を連絡します。

1. 内容

メインクロックXINを16 MHz以下に設定してエミュレータを動作させる場合、プログラムをダウンロードするとエミュレータデバuggaが以下のエラーメッセージを出カし、フラッシュROM消去エラーが発生する場合があります。

ERROR 16258:フラッシュROM消去エラーが発生しました。

2. 回避策

問題改修済みのファームウェアおよびMCUファイルにアップデートしてください。

- (1) 以下から、ファームウェアm30850f.s、およびMCUファイルm30850_a.mcuをダウンロードしてください。

日本語版

英語版

- (2) ダウンロードしたファームウェアm30850f.sを、エミュレータデバugga M3T-PD308Fがインストールされているフォルダ(*)へコピーしてください。

* : M3T-PD308Fをデフォルトでインストールした場合は
c:¥mtool¥pd308fフォルダになります。

- (3) ダウンロードしたMCUファイルm30850_a.mcuをM3T-PD308Fがインストールされているフォルダ下のmcufilesフォルダ(*)へコピーしてください。

* : M3T-PD308Fをデフォルトでインストールした場合は
c:¥mtool¥pd308f¥mcufiles フォルダになります。

- (4) M3T-PD308Fを起動して、InitダイアログのMCUタブを選択し、「Refer」ボタンをクリックすると、ファイルセクションダイアログが

オープンしますので、MCUファイル m30850_a.mcu を選択してください。MCUタブのMCU領域（「MCU」の右隣）にm30850_a.mcu が表示されれば、設定完了です。

3. 恒久対策

M3T-PD308Fの次期バージョンアップ時に改修する予定です。

4. M30850T-EPBの制限事項

CPU書き換えプログラムを拡張エミュレーションメモリに配置した場合、プログラムが暴走することがあります。

CPU書き換えプログラムは内蔵RAM領域またはターゲットシステム上の外部資源をご使用ください。

注 本制限事項はエミュレータ使用時のみで発生し、実MCUでは発生
意： しません。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。